



パブリックアフェアーズプロフェッショナル養成講座 ～ビジネスを圧倒的に成長させる新時代のロビイング～ 初回講座「パブリックアフェアーズ概論」を開催

一般社団法人 日本パブリックアフェアーズ協会（東京都港区、代表理事：増田寛也）は、2020年9月2日(水)、弊協会理事の酒井光郎を講師とし、「パブリックアフェアーズプロフェッショナル養成講座（ベーシックコース）～ビジネスを圧倒的に成長させる新時代のロビイング～」の初回講義である「パブリックアフェアーズ概論」を開催しました。

本講座は2020年9月から11月まで行われる全8科目の連続講座であり、産官学の第一線で活躍するプロフェッショナルから、パブリックアフェアーズを実践するためのノウハウを学ぶ機会を提供しています。

初回講座となる今回は、パブリックアフェアーズの全体像やルールメイキングの事例紹介を始め、社会課題を起点としたパブリックアフェアーズ戦略の考え方に関するケーススタディ等を通じ、体系的・実践的な講義が実施されました。

【科目一覧】

- ①9月2日(水)パブリックアフェアーズ概論
- ②9月17日(木)政治基礎
- ③9月30日(水)法律基礎
- ④10月14日(水)公共政策基礎
- ⑤10月21日(水)行政基礎
- ⑥10月28日(水)ビジネスプロデュース論
- ⑦11月11日(水)ステークホルダーマネジメント
- ⑧11月25日(水)対政府戦略コミュニケーション

【時間】 18:30～20:30（120分）※全科目共通

【形式】 オンライン（Zoom）※全科目共通

【受講料】

全8科目中、最大6科目まで ¥40,000円(税込)で受講頂けます。

7科目目からは1科目 ¥5,000円(税込)で追加受講可能です。

※但し、⑤行政基礎は一般公開のため、どなたでも無料で受講可能です（必修科目として選択する場合を除く）。

【対象】

企業内で新事業の創出を担当されている方／パブリックアフェアーズを学びたい方

【定員】 最大50名（希望者多数の場合は抽選となります。）

【申込み】 サイト（ https://peraichi.com/landing_pages/view/jpaa ）からお申込み下さい。

【カリキュラム詳細】

①パブリックアフェアーズ概論

■内容：

パブリックアフェアーズとは／パブリックアフェアーズ活動の意義、全体像／パブリックアフェアーズ戦略立案のポイントとケーススタディ

■講師：

酒井光郎(日本パブリックアフェアーズ協会理事)

國學院大學文学部卒業、ソニーグループ会社を経て、2020年9月1日パブリックアフェアーズジャパン株式会社(2011年12月創業)を設立。これまで医療、ヘルスケア、金融、ICT、食品業界等の幅広い分野で政府渉外活動に従事。著書「ロビイングのバイブル」。



②政治基礎

■内容：

企業活動と政治の関わり合い/科学技術と公共政策－技術導入と制度設計/影響評価とルール形成過程における連合形成

■講師：

城山英明(東京大学公共政策大学院/大学院法学政治学研究科 教授)

東京大学法学部卒、同助手、東京大学大学院法学政治学研究科講師、助教授を経て東京大学大学院法学政治学研究科教授。2010-2014年東京大学政策ビジョン研究センター長、2014-2016年東京大学公共政策大学院院長を務める。専門は、行政学、国際行政論、科学技術と公共政策。



③法律基礎

■内容：

企業がパブリックセクターと関わる際の規制やルールの全体像／戦略的企業法務の重要性／戦略的ルールメイキングに求められる法解釈の視点

■講師：

阿部洸三(TMI総合法律事務所弁護士)

2007年東京大学法学部卒業、2009年同大学法科大学院卒業、2011年TMI総合法律事務所入所。2013年から2017年まで衆議院議員のサポートをし、立法や政策形成に関与。2018年1月よりTMI総合法律事務所に戻り、政府渉外に関わる案件に多数関与しており、各種法改正に関する情報収集、企業や団体がパブリックセクターと関わる際の関係形成のサポートや法規制(政治資金規正法等)のアドバイス、選挙に関わる法規制のアドバイスやマスコミ対応のサポートなどの業務を担当。(一社)日本パブリックアフェアーズ協会監事、(一社)教育情報化推進機構監事。



④公共政策基礎

■内容：

政策プロセスの概略／各プロセスのステークホルダーと役割／政策決定者とのコミュニケーション

■講師：

鈴木寛(東京大学公共政策大学院教授)

東京大学教授、慶應義塾大学教授、社会創発塾塾長、Teach for All Global Board Member、元・文部科学副大臣、前・文部科学大臣補佐官、日本サッカー協会理事など。1986年東京大学法学部卒業後、通商産業省に入省。資源エネルギー庁、国土庁、産業政策局、生活産業局、シドニー大学、山口県庁、機械情報産業局などで勤務。その後、慶應義塾大学SFC助教授を経て2001年から国会議員を12年務めた。



⑤行政基礎

■講師・内容：

現役官僚を講師とし、10月21日(水)に開催。詳細は、受講者の方にお知らせします。
※本講座のみ一般公開のため、どなたでも受講可能です。本講義のみ受講される方は、
【氏名・会社名・部署名・役職】を事務局<info@j-paa.jp>までご連絡下さい。

⑥ビジネスプロデュース論

■内容：

変革の時代に求められるビジネスプロデューサー／ビジネスプロデューサーに求められるスキル／社会課題からのビジネスアイデア創造／ビジネスアイデア具現化の手法

■講師：

岩本隆（慶應義塾大学大学院経営管理研究科特任教授）
東京大学工学部金属工学科卒業。カリフォルニア大学ロサンゼルス校工学・応用科学研究科材料学・材料工学専攻Ph.D.。日本モトローラ株式会社、日本ルーセント・テクノロジー株式会社、ノキア・ジャパン株式会社、株式会社ドリームインキュベータを経て2012年より慶應義塾大学大学院経営管理研究科特任教授。（一社）日本パブリックアフェアーズ協会理事。



⑦ステークホルダーマネジメント

■内容：

ステークホルダーマネジメントについて／外資企業でのロビー事例

■講師：

杉原佳亮（在日米国商工会議所副会頭）
ペンシルバニア大学大学院行政管理学科（修士）、ロンドン政治経済学院（LSE）移行経済学（修士）、大阪大学大学院公共政策研究科博士課程満期退学。自民党本部職員等を経て、日米のIT企業で経営・渉外を経験。現在、ネットフリックス株式会社ディレクター（本社）公共政策担当。また2018年、日本人初の在日米国商工会議所副会頭に就任。



⑧対政府戦略コミュニケーション

■内容：

パブリックアフェアーズ活動実施のポイント／授業①～⑦での主な質問に対してのフィードバック

■講師1：酒井光郎(日本パブリックアフェアーズ協会理事)※①と同様

■講師2：双津森雄(同ポリシーフェロー)

東京大学法学部卒業。外務省を経て、現職。外務省では条約交渉、予算編成、法案作成、内外向け広報、国会対応、情報収集活動など幅広い業務に従事。



【本講座に関するお問い合わせ先】

「一般社団法人 日本パブリックアフェアーズ協会」事務局
E-mail : info@j-paa.jp / TEL : 03-6821-7869

【詳細】

サイト（ https://peraichi.com/landing_pages/view/jpaa ）からご覧いただけます。

「一般社団法人 日本パブリックアフェアーズ協会」組織概要

■理事一覧

代表理事	増田 寛也	東京大学公共政策大学院客員教授 元総務大臣、元内閣府特命担当大臣、元岩手県知事 日本郵政株式会社代表執行役社長
理事	市川 芳明	多摩大学ルール形成戦略研究所客員教授 東京都市大学環境学部客員教授
理事	岩本 隆	慶應義塾大学大学院経営管理研究科特任教授
理事	酒井 光郎	パブリックアフェアーズジャパン株式会社 代表取締役社長 公共政策コンサルタント
監事	阿部 洸三	TMI総合法律事務所 弁護士

■事務局

「一般社団法人 日本パブリックアフェアーズ協会」事務局

TEL : 03-6821-7869 / FAX : 03-6673-4282

■提供サービス

公共政策一括検索サービス <https://policysearch.j-paa.or.jp>

■関連リンク

Webサイト <https://www.j-paa.or.jp>

Facebook <https://www.facebook.com/japanpublicaffairs>

[設立趣意](#)[活動内容](#)[お知らせ](#)[政策提言](#)[認定制度](#)[協会体制](#)[English](#)

企業の経済活動を、社会課題解決の力に。
政官民の叡智を結集した
政策検討の場を創造する。